

テーマ：i p a dによる教育ソフトの活用

講師：長大学教育学部 附属特別支援学校 伊藤公裕氏

H25.01.10 PM19:00-20:30 ハートセンター5階パソコン室

講師:1名 参加者:5名 NPO:3名 マコミ:1名 計:10名

【内容&レジメ】

今回は、長大学教育学部 附属特別支援学校 伊藤公裕氏をお招きし、「i p a dによる教育ソフトの活用」というテーマで話していただきました。

まずは基礎的な話から始まり、タブレット形式でなおかつi P a dが如何に教育現場において、有意義に活用されているかの実践的ビデオ等の映像で紹介された。また、実際に触れて体験する機会もあり、参加者にとってより身近に活用の体験が出来たと思われる。

様々なアプリと呼ばれるソフトやソフトが作れるアプリなども紹介していただいた。どれも疑似体験などの学習にうまく使えると感じた。講師のソフトを含む機器との距離感やアプリのソフトを工夫して提供している話は実際今後の課題でもあると感じた。

全体として、アプリと呼ばれるソフトの活かした活用次第で、学習や生活習慣の面で、より生活等の質を向上させるために有効なツールであると感じました。



※レジメについては、別途講師よりの持ち込みの資料と特定非営利活動法人ながさきハンディキャプトサポートセンターより提供のものが 있습니다。講師より提供されたものは、PDFにて、問い合わせがございましたら提供いたします。

高齢者・障がい者にも使えるスマホ・タブレットアプリ等の紹介

2013/10/10 現在

A.スマートフォン（アンドロイド・iPhone、iPad）アプリ紹介HP

※アプリ一覧

※グーグル社製 Android スマホ用・障害のある人に便利なアプリ一覧

★東京都障害者 IT 地域支援センター

<http://www.tokyo-itcenter.com/700link/sm-and1.html>

※iPhone、iPad 用・障害のある人に便利なアプリ一覧

★東京都障害者 IT 地域支援センター

<http://www.tokyo-itcenter.com/700link/sm-iphon4.html>

★アップルストア 聴覚障がい者向け 筆談 whiteboard (ホワイトボード) など

<http://store.apple.com/jp/>

★滋慶医療科学大学院大学 助教の岡耕平先生のブログ

<http://okakohei.com/archives/402>

※iPhone、iPad 用有料・無料アプリ等

★保存された写真でジグソーパズルを遊ぶ: Jigsaw Box ¥85

<https://itunes.apple.com/jp/app/jigsaw-box/id374251470?mt=8&ign-mpt=uo%3D4>

★A p p B A N K

<http://www.appbank.net/>

★Kids-App.com (キッズアプリドットコム)

「はっぴ」「さわってふくらむ!カラフル風船」「電車が動く!走るお絵かき」

「描いて生まれる!しゃべるお絵かき」

<http://www.kids-app.com/>

★DropTalk=iPhone 用など障害を持つ方のコミュニケーションを助ける VOCA ソフトウェア

<http://droplet.ddo.jp/droptalk/>

★見えるプレゼンタイマー=構成や時間配分が簡単!誰でもプレゼンの達人になれる

<https://itunes.apple.com/jp/app/jianerupurezentaima/id557849104?mt=8&ign-mpt=uo%3D4>

★カメレコ = カメラレコーダー=カメレコは、録音機能の付いたシンプルなカメラです。撮影したそれぞれの写真に音声メモを付け、再生することができます。

<https://itunes.apple.com/jp/app/id564213130?mt=8&ign-mpt=uo%3D6>

★Draw and Show=お絵かきを録画し動画として保存できる VOCAにもつかえる

<https://itunes.apple.com/jp/app/draw-and-show/id427490853?mt=8&ign-mpt=uo%3D4>

★でき iPad。=ワンスイッチで操作が可能機器・ソフト 取扱説明書の暫定版

<https://www.facebook.com/kazuhito.matsushima#!/dekimouse.org>

基本操作ビデオ

<http://youtu.be/t0h4pVItf9s>

<http://youtu.be/tHuzf7tVTMc>

※グーグル社製 Android スマホ

★指さし会話 アプリ

<http://www.yubisashi.com/free/app/>

★トラッカープロ アクセスインターナショナル 目線操作

<http://www.accessint.ne.jp/communi/computer/60100.html>

★ボイスエイド=株式会社アルカディア

<http://www.arcadia.co.jp/VOCA/index.html>

★特別支援スマホアプリ (筆順 教育漢字・タイマー・感情・絵カード) 富士通 1年間無料

<https://play.google.com/store/search?q=%E5%AF%8C%E5%A3%AB%E9%80%9A+%E7%89%B9%E5%88%A5%E6%94%AF%E6%8F%B4&c=apps>

※グーグル社製 Android スマホ・iPhone、iPad 用

★Voice4u V O C A

<http://voice4uaac.com/blog-jp/2012/09/new-release-ios-6-iphone-5/>

※Y o u T u b e

★弱視で iPhone(1)

http://www.youtube.com/watch?feature=player_embedded&v=r-ZYunJGUzE

B.ホームページより F L A S H (フラッシュ) ソフトなど

★Flash 学習教材集・制作 qeeSite V O C Aや時間学習・お金の疑似体験など盛りだくさん

<http://kanza.qee.jp/>

★FLASH 教材試作室

<http://www.geocities.co.jp/NeverLand/8857/>

★教育支援ソフト

<http://flashed-soft.cocolog-nifty.com/>

★O C T ちゃんと学ぼう

<http://oct-kun.net/>

★もしも・・・の研究所

<http://blog.livedoor.jp/ogatti21/>

★シーガルキッズ

http://www.edu-ctr.pref.kanagawa.jp/sien/seagull_kids/seagull-title.html

★ネット教室あおぞら

<http://netclass-aozora.kir.jp/>

C.おススメ補助装置・グッズ等

テクラシールド (i phon Android) ライフテックサポート 補助ソフトと機器 福祉制度より購入可

<http://www.lifetech-s.jp/>

できマウス (i phon Android)

できマウスプロジェクト ブルートゥース信号による ワンスイッチでも出来る補助装置 発売間近
<https://www.facebook.com/dekimouse.org>

家電の操作、寝たきりでも一スマートフォン向けリモコンアプリ

<http://www.techfirm.co.jp/at/at-scan/>

USB デバイスをワイヤレスにして iPhone/iPad から接続可能にする「iUSBport」

<http://www.hypershops.com/iUSBport-p/iusb-black.htm>

G.装置アクセシビリティ※

障がい	操作上の困難	装置アクセシビリティ
肢体不自由	電話の保持が困難 キーの操作が困難	スピーカーホン 押しやすいキー スキャン入力 単語予測入力
視覚障がい	キーの操作が困難 画面の確認が困難	見やすいキー 音声フィードバック 画面拡大 コントラストの変更 音声読み上げ
聴覚障がい	相手の声が聞こえない	FAX 電子メール テレビ電話
知的障がい	操作の理解が困難	ボタンの絞込み

「障がいのある人の生活支援ツールとしての携帯電話の可能性」

2008NTTDOCOMO,INC.All RightsReserved より引用

H.高齢・障がい者向け携帯の補助機器活用 こんな使い方してみませんか!!

1.録音（再生）機能

- ・手が少し動ける人でメモ取りが困難
→通話・会話録音機能
- ・記憶が苦手→自分の用事を録音
- ・行った場所の記録
- ・相手の用事を録音してもらう

2.デジカメ、動画記録

第三者による録画等を用いて相手に伝える

文字などが記録困難

顔、文字などが理解出来ない=第三者に記録依頼→関係者があとで見せてもらう

買い物などを事前に撮っておいて、買い物を頼む

外等に出た時にイラスト・写真と声で学習・・・などなど

3.スケジュール

記憶障害の場合、ひらがな文字、イラスト（絵文字、キャラ文字など）でお知らせ
文字をかけない人はPCなどと連動した使用により、携帯に予定を記録できる
音により行動の助けにつながる

4. T o D o（用事の記録）

記憶が苦手な人

キーを打ち文字が苦手な人はPCなどと連動した使用により、携帯に予定を記録できる

5. アラーム

時間の感覚取りが苦手な人は第3者を介して、行動の約束に使えるなど

身体にハンディを伴う方の場合

この資料作成提供は、特定非営利活動法人ながさきハンディキャプトサポートセンターです。

〒850-0045 長崎市宝町 1-18-701 Tel&Fax050-3440-1346

<http://nponhsc.web.fc2.com/> npo_nhsc@yahoo.co.jp

※長大学教育学部 附属特別支援学校 伊藤公裕氏より参考資料として提供されたもの

愛知県立みあい養護学校小学部の情報端末活用に関する研究プロジェクトチーム（PP 団）

<https://www.facebook.com/teampp.since2011>(facebook のため登録が必要)

【アンケート回答】

A. 内容に対する感想の度合 4/6 回答 1 人無配紙

1. 大変参考になった 4 件

B. 参考になった点や判りにくい点などの感想

- タブレットPCの教育現場での活用の実際を見る事が出来た。
- 実際の授業を見てみたい。
- 実際に iPad をさわって、操作出来たのが良かったです。
- iPad 操作やアプリの使い方
- 様々なアプリの紹介。使い方の説明は大変参考になりました。

C. 現在問題抱えている問題点

- いまは、行政の立場として、購入、運用（機器の）等に課題イシキがあります。
- 操作性（肢体不自由、重複）が厳しい児童生徒のコミュニケーションツール。
- iPad に外付けして操作できるスイッチ等が開発される見込みがあるかどうか。
- iPad で使えるスイッチなどないか？

D. 開催に対し、改善・希望内容

- ICTを活用した授業づくり（電子黒板、タブレットPC等）
- 県教育委員会の中でも広めていきたいです。

E. NPOへ問合せ・希望など

貴重な学びのチャンスを有難うございました。

G.職種分野

福祉 1 名 教育 3 名

H.職種 所属・資格等

教諭 特別支援学校 1 名 行政職員 県教育委員会 2 名 事務員 1 名

I.開催の情報の入手の媒体

チラシ・ポスター 2 件 お知らせメール 1 件 知合い・職場 1 件

J.今後の興味（複数回答あり）

福祉 1 件（制度 1 件） 医療 2 件 教育 2 件 就労 1 件

福祉情報支援セミナー事業

《福祉情報支援（e－A t c）研修会コース》